



令和6年10月14日  
統合幕僚監部

(お知らせ)

### 中国海軍艦艇の動向について

海上自衛隊は、令和6年10月13日(日)午後5時頃、中国海軍クズネツォフ級空母「遼寧」(艦番号「16」)及びレンハイ級ミサイル駆逐艦(艦番号「103」)の計2隻が、与那国島(沖縄県)の南約460kmの海域において航行していることを確認した。

また、14日(月)に、空母「遼寧」の艦載戦闘機及び艦載ヘリの発着艦を確認した。

なお、空母「遼寧」は9月17日(火)から18日(水)にかけて、魚釣島(沖縄県)の西約70kmの海域を南進し、与那国島と西表島(沖縄県)との間の海域を南進した後、9月20日(金)から10月1日(火)にかけて、太平洋上の海域において艦載戦闘機及び艦載ヘリの発着艦を行い、10月1日(火)から2日(水)にかけて、フィリピンの東の海域を南西進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第8護衛隊所属「きりさめ」(佐世保)により、警戒監視・情報収集を行った。また、艦載戦闘機の発着艦に対し、航空自衛隊の戦闘機を緊急発進させる等の対応を行った。

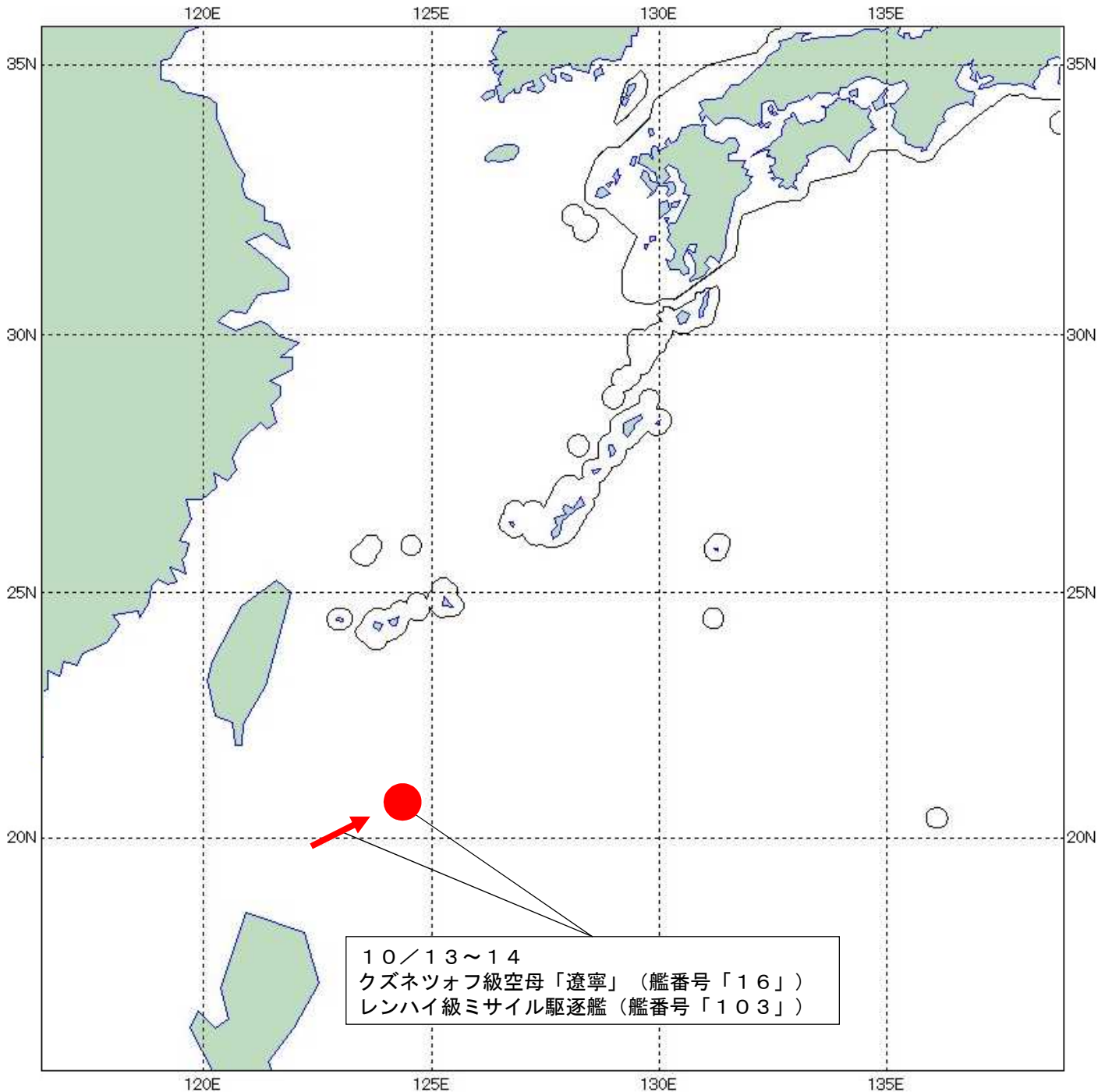
クズネツォフ級空母「遼寧」(艦番号「16」)



レンハイ級ミサイル駆逐艦(艦番号「103」)



# 行動概要



→ : 中国海軍艦艇

● : 発着艦